

SPX - 8000とMP920の比較

SPX-8000は、他社コントローラ（MP920）と比較検討されるケースが増えております。サンプリング周期などの基本的な軸制御性能については、ほぼ同等と思いますが、**発展的なモーション制御の実現方法やオープン化**については、オープンMC特有のコンセプトがあります。

オープンMCは、サーボやNCの専門家ではなくても、**独自のモーションシステムを創れるように、個々の機能を完成形で提供**しています。また、PCやWindowsとの**関係が強力**です。これらが他社製品とは異なる特徴です。

項目	SPX - 8000(テクノ)	MP - 920
寸法	AS500 CPU. 通信 4軸 (特殊8軸) 312×107×15 入力63点 出力56点 ----- AS500 + AS520 CPU. 通信 9軸 (特殊18軸) 312×107×30 入力116点 出力113点 (オプション AD/DA, メモリ-拡張)	400W×130H×105D 電源, CPU, 4軸モジュール×2 入力 64点 出力 64点 (通信モジュールを追加した場合、+40W)
応用形態	スタンドアロン(ボード単独) PC応用(PCI挿入)	ユニット構成
制御周期	1 msec / 2 msec シングルタスク 4 msec マルチタスク	2 msec(マルチリンク)
PLC機能	外付けの汎用PLC(選定自由) (パラレル接続/シリアル接続)	内蔵PLC
モーション 言語	方針 各々の機能を完成形で提供 お客様は、応用技術に専念 必要に応じて、実機調整もサポート ----- 基本的なモーション命令 MP920のモーション命令は、全てカバー ----- 発展的なモーション命令 同期送り(ねじ切り) 同一指令2軸指令 リジッドタップ 高精度位置ラッチ 簡易アプソ 接線制御 形状補正 工具長補正 ピッチエラー補正 主軸制御 電子カム 電子シャフト オレーション制御 スピナー制御 その他 ----- 専用化対応 さらに特殊な機能や現場調整/テスト/評価など トータルサポートも対応可能	方針(?) 基本的仕組みを提供 インプリメントはユーザまかせ(?) ----- モーション命令 基本的で単純な命令のみ ----- 左記SPXの命令に対しては、基本命令の組み合わせで対応か? (簡単ではなさそう) ----- ?
入/出力制御	モーション言語の中で汎用入/出力の処理が可能。(モーションに直結した入出力制御) PLCに比べて、処理能力は劣る	PLC機能
オープンシステム	ユーザのPCアプリケーションソフトに対して、完全にオープンな切り口(DLL)を準備 ユーザ独自のシステムが可能	PLCの世界 PCに対しては閉鎖的
PCベースの 拡張性	PCとの組み合わせで無限の拡張性 LAN、画像、生産管理、CAD/CAM 他	

注記 MP920については一通りマニュアルを読んで比較表を作りましたが、十分に理解している訳ではありません。その点では完全にフェアな比較とは言えません。